

農業WGにおける検討の視点

農業分野の規制・制度改革の検討にあたり、当ワーキンググループでは、安全で良質・安価な食料の安定供給を担い、地域経済社会を支える農業の成長産業化に向け、国民的視座から以下の検討の視点をもって個別の規制・制度のあり方を検証・検討する。

意欲ある多様な農業者の参入促進

- ・消費者ニーズに適った生産、販売、付加価値拡大

優良農地の確保と有効利用の促進

- 適正なゾーニング
- 転用規制の厳格化
- 転用を規制する機関のあり方

農業支援機能及びサプライチェーンの見直しの促進

- 農業支援の主体、サプライチェーンの多様化の必要性
- …農協による機能独占の問題点と必要性・必然性の有無
- 農業支援機関の適正なガバナンス

農業者の主体性や創意工夫の発揮を妨げる要因の除去

農業の持続可能なビジネス化、成長産業化に向けての制度基盤の整備

安心・安全な農産物

- ・食品表示等